

9月下旬播種で年内の出穂程度が高く、多収である耐倒伏性極早生エンバク新品種「九州14号」の育成

○桂真昭・我有満・松浦正宏¹⁾・長谷健²⁾・上山泰史³⁾・松岡秀道・後藤和美⁴⁾・小橋健⁵⁾
 (九州沖縄農研・¹⁾元九州農試・²⁾鹿児島農総セ大隅・³⁾東北農研・⁴⁾山口農試・⁵⁾山口農試)

【目的】

エンバク極早生品種を用いる夏播き栽培は年内に出穂させて収穫する作付けで、その播種適期は9月上旬とされている。しかし、播種作業は天候や各種作業の影響で遅れることが多く、既存品種では年内の出穂が不安定で、出穂に至らない場合があり、播種が遅れた場合でもより安定して出穂し、収量性が確保できる品種が求められている。そこで、既存品種より出穂が早く、九州の低標高地で9月下旬に播種しても年内の出穂程度が高い多収品種の育成を目指し、「九州14号」を育成したので報告する。なお、「九州14号」の育成に関して、ご協力いただいた関係機関の各位に深謝いたします。

【育成経過】

「九州14号」は、1994年に夏播き栽培で安定して出穂する「九州1号」を種子親、耐倒伏性や冠さび病抵抗性に優れる Coker 87-9 (アメリカの品種) を花粉親として交配した。F₂世代以降で出穂性、冠さび病抵抗性、発芽性、耐倒伏性、収量性を評価・選抜し、F₆世代と F₇世代で都城試験地における評価・選抜を経て、2002年に選抜した。

【特性の概要】

表1に示したように、「九州14号」の出穂は、9月前半に播種した標準播きで、既存品種より出穂が5日以上早く、9月下旬に播種した場合は既存品種との差が拡大し、収穫時の出穂程度も既存品種より明らかに高い。倒伏程度は既存品種より小さく、耐倒伏性に優れる。収量性に関しては、9月前半に播種した標準播きでは「はえいぶき」と同程度であるが、9月下旬播種では既存品種より多収である。耐病性では、重要病害である冠さび病に対する抵抗性が「極強」であり、各種病害には既存品種と同程度の抵抗性を示す。品質に関しては、粗タンパク含有率は「はえいぶき」よりやや低い、穂重割合が高く、推定 TDN 含量は「はえいぶき」よりやや高い。

このように「九州14号」は、標準播きでは既存品種と同程度の収量性や高品質性を示し、播種が遅れても既存品種より収量性が確保され、より安定した自給飼料生産に貢献できると考えられる。また、「九州14号」は秋播き栽培でも多収性を示すことから、普通期水稻の後作等での利用も見込まれる。

表1. エンバク「九州14号」および「九州15号」の夏播き栽培における生育特性と秋播き栽培での収量性

	九州14号	はえいぶき	スーパーハヤテ隼	たちいぶき	備考
標準播きにおける					
出穂まで日数 ¹⁾	45	50	53	62	3場所・3年間の平均値
9月下旬播種における					
出穂まで日数 ¹⁾	52	59	65 ⁷⁾	65 ⁸⁾	九州農研4回の平均値
9月下旬播種における					
収穫時の出穂程度 ²⁾	7.3	5.9	3.8	2.2	九州農研4回の平均値
倒伏程度 ³⁾	2.9	4.4	4.6	3.6	3場所・3年間の平均値
標準播きにおける					
乾物収量(kg/a) ⁴⁾	63.0 (97)	65.1 (100)	68.3 (105)	60.9 (94)	3場所・3年間の平均値
9月下旬播種における					
乾物収量(kg/a) ⁴⁾	53.5 (108)	49.6 (100)	49.4 (100)	42.3 (85)	九州農研4回の平均値
穂重割合(%)	22.8	17.9	20.1	12.6	3場所・3年間の平均値
冠さび病抵抗性	極強	強	中	極強	特性検定試験での判定
葉枯れ病罹病程度 ⁵⁾	1.9	2.7	1.8	2.9	2場所4回の平均値
黒斑病罹病程度 ⁵⁾	1.2	1.5	1.1	2.2	2場所3回の平均値
かさ枯れ病罹病程度 ⁵⁾	2.2	1.8	1.1	2.9	宮崎畜試2回の平均値
すじ枯れ細菌病罹病程度 ⁵⁾	1.0	1.0	2.5	1.0	宮崎畜試
推定TDN含量 ⁶⁾ (%)	59.0	56.8	59.0	58.5	九州農研2004,2005年の標準播きサンプル
粗タンパク含有率(%)	9.3	10.1	10.4	12.1	九州農研2004,2005年の標準播きサンプル
秋播き栽培における					
乾物収量(kg/a) ⁴⁾	110.5 (108)	102.0 (100)	94.2 (92)	98.7 (97)	九州農研3年間の平均値

注 1)出穂まで日数は播種から出穂始め日までの日数。2)1:出穂無-9:極多。3)1:無-9:甚。4)括弧内は「はえいぶき」比。
 5)1:無・微-9:甚。6)出口ら(1997)の推定式(TDN=-5.45+0.89*(OCC+Oa)+0.45*OCW)で計算した。
 7)出穂始めまで未到達が1回。8)出穂始めまで未到達が3回。